

東京都市大学 柏門技術士会  
第13回 理事会／第12期 通常総会  
特別講演会／懇親会

プログラム

1. 日 時 平成26年9月20日(土) 13:00～19:00

2. 場 所 東京都市大学 世田谷キャンパス 5号館 B1 小講堂

3. 次 第

★第13回 理事会 (13:00～14:00)

(1) 議題

- 1) 第11期 活動報告
- 2) 第11期 収支決算報告
- 3) 会則第25条 会計年度の変更 及び 附則4項、5項の追記
- 4) 技術士一次試験助成金支給の件
- 5) 第12期 活動計画
- 6) 第12期 収支予算
- 7) 役員の補選等

(2) 報告事項

……………休 憩 (10分) ……………

★第12期 通常総会 (14:10～15:00)

……………休 憩 (10分) ……………

★DVD 上映他 (15:10～16:00)

- 1) 都市高速鉄道東京急行電鉄東横線(渋谷駅～代官山駅間)

地下化事業の概要－広域的なネットワークの形成に向けて

- 2) 武蔵工業大学・東横学園女子短期大学から

東京都市大学への歴史をたどる

講演者 広報委員会 委員長 佐藤 貢一氏

……………休 憩 (10分) ……………

★特別講演会(第35回 CPD 講演会)(16:10～17:20)

『社会インフラの老朽化の現状と課題』

講演者 東京都市大学 副学長 三木 千壽 氏

……………移 動……………

★懇親会 (17:30～19:00) 1号館 4F ラウンジ オーク

東京都市大学 柏門技術士会  
第12期 通常総会

(平成26年9月～平成28年3月)

議 案 書



平成26年9月20日(土)

東京都市大学 柏門技術士会  
東京都世田谷区玉堤 1-28-1  
東京都市大学 都市工学科事務室  
TEL:03-5707-0104 (内3200)  
<http://www.tokyotosi-hakumon.org/>

第12期 通常 総会 式次第

第12期 通常 総会	14:10~15:00	(司 会) 爲光 美樹
開 会		
会 長 挨 拶		
議 長 選 出		
1. 議長挨拶		
2. 議事録署名人選出		
3. 議 事		
第1号議案 第11期 活動報告		
第2号議案 第11期 収支決算報告		
会計監査報告		
第3号議案 会則第25条 会計年度の変更及び附則4項、5項の追記		
第4号議案 技術士第一次試験助成金支給の件		
第5号議案 第12期 活動計画		
第6号議案 第12期 収支予算		
4 報告事項		
1 役員・委員会 2 顧問(大学側)		
閉 会		

休 憩 15:00~15:10

DVD 上映他	15:10~16:00	(司 会) 中澤 眞
1 都市高速鉄道東京急行電鉄東横線(渋谷~代官山駅間) 地下化事業の概要 ~広域的なネットワーク形成に向けて~ (15:10~15:40)		
2 武蔵工業大学・東横学園女子短期大学から東京都市大学への歴史をたどる (15:40~16:00) 柏門技術士会 広報委員会 委員長 佐藤 貢一氏		

休 憩 16:00 ~16:10

特別講演会 (第35回 CPD 研修)	16:10~17:20	(司 会) 中澤 眞
社会インフラの老朽化の現状と課題 東京都市大学 副学長 三木 千壽 氏		

移 動

懇親会 (1号館 4F ラウンジ オーク)	17:30~19:00	(司 会) 小原 丈二
(1) 会長 挨拶	柏門技術士会	小林 洋一 会 長
(2) 東京都市大学		三木 千壽 副学長
(3) 来賓ご祝辞	五島育英会	広江 秀夫 常務理事
	柏三水会	山田 眞久 会 長
(4) 乾 杯	東京都市大学校友会	吉田 勝 副会長
(5) 懇 談		
(6) 閉会挨拶	柏門技術士会 相談役	五艘 章 相談役

## 第1号議案 第11期活動報告書

### I 全体活動報告

#### 1 第12回理事会

日時；平成25年9月21日 15:00～16:12

(1) 第12回理事会

(2) 第30回CPD研修会 市民工学の原点にかえった安全工学のために  
～3.11が教える社会安全～

講演者 柏門技術士会 副会長 丸山 信氏

(3) 懇親会

(4) 参加者数 理事会 23名 懇親会 22名

#### 2 第11期総会ならびに10周年記念行事の開催

日時；平成25年10月19日 14:00～19:00

(1) 第11期総会

(2) 特別講演：「工学におけるレジリエンス」

～里山と都市の現代的価値を巡って～

講演者：東京都市大学 環境学部教授 涌井史郎氏

大学技術士会連絡協議会合同講演会として開催

主催；東京都市大学柏門技術士会、後援 大学技術士会連絡協議会

(3) 講演会閉会挨拶 東京工業大学蔵前技術士会の前会長佐鳥聡夫氏

(4) 10周年記念祝賀会

来賓挨拶 東京都市大学片田副学長、公益社団法人日本技術士会 鮫島副  
会長、東京都市大学校友会吉田副会長、

乾杯；日本大学桜門技術士会長 山口豊氏

(5) 参加者数 総会 35名、講演会 42名、来賓9、大学技術士会 22名

### 2 運営委員会の開催報告

(1) 第102回 運営委員会

(2) 日時；平成25年9月14日（土）10:00～11:50

(3) 場所；渋谷 五島育英会 8階 小会議室

(4) 出席者：（敬称略）山田、大槻、小森園、佐伯、爲光、小林、坂井、中澤  
（欠席連絡者：丸山、）

主な議事・内容

1) 平成25年9月21日（土）開催予定の第12回理事会の議事及び資料について

て討議した。

- ・各委員会の次期計画方針の説明、確認がされた。
- ・産学交流委員会は委員会活動を休止することになった。
- ・改選期であり、佐伯会長の辞任意向により次期役員(案)の説明、討議がなされた。会長 小林洋一氏、監事 佐伯勲氏、相談役 山田秋夫氏、広報委員長佐藤頁一氏 企画委員長 藤井研一氏 事務局長 関口富男氏。また田矢盛之氏は副会長を退任。
- ・次期理事(案)の説明及び討議がなされた。

石橋長和氏は逝去のため、また廣澤行雄氏は辞意表明を受理し、理事退任とする。新任理事候補者として近藤晴男氏、稲沢達也氏の2名が推薦された。また、次の理事の方の退任案の説明があった。(高月広行氏、大山寛夫氏、五味保雄氏、山田浩義氏)

2) 10周年記念クリアホルダー100部準備することが了承された

3) 技術士会入会案内1000部印刷することが了承された。

## (2) 第103回 運営委員会

日時：平成25年10月12日(土) 10:00~12:00

場所：渋谷 五島育英会 8階 小会議室

出席者：(敬称略) 山田、小森園、佐伯、爲光、丸山、小林、関口、中澤(欠席連絡者：大槻)

主な議事・内容

- 1) 平成25年10月19日開催予定の総会・講演会・祝賀会の準備について協議した。
- 2) 11月以降の運営委員会メンバーとして、相談役(候補)に山田秋夫氏、また、監事(候補)(兼大学技術士連絡協議会担当幹事)の佐伯会長への要請があった。

## (3) 第104回 運営委員会

日時：平成25年11月9日(土) 14:00~15:30

場所：東京都市大学 4号館2階 建築都市学群多用室

出席者(敬称略) 小林、山田、佐伯、中澤、藤井、関口(欠席者：皆川、増田、丸山、為光、佐藤)

主な議事・内容：

- 1) 会員名簿を管理するうえで個人情報保護について、意見交換した。
- 2) 会員からの住所・勤務先等訂正依頼等の申し出先としての総務委員長のメールアドレスの公表方法について協議した。
- 3) ホームページの積極活用(運営委員会議事録掲載)について協議した。

- 4) 東京ガス‘千住スマエネ’見学会の予定について承認された。
- 5) ホームページに卒業生からの技術士受験相談コーナーを設けることが承認された。東京都市大学卒業生の平成 24 年度一次試験合格者は 98 名。修習技術者会員としての入会を呼びかける。
- 6) 世田谷祭への出展について準備状況について報告があった。
- 7) 北澤学長挨拶への新任ご挨拶の日程について協議した。
- 8) 校友会室へ柏門技術士会用のロッカー借用のお願いをする。
- 9) 都市大新聞と来年の世田谷祭パンフレットへ柏門技術士会の広告掲載を検討する。

#### (4) 第 105 回運営委員会

日時：平成 25 年 12 月 14 日（土）15:00～16:30

場所：東京都市大学 4 号館 2 階 建築都市学群多用室

出席者：(敬称略) 小林、山田、爲光、中澤、関口、藤井、佐藤（欠席者：皆川、増田、佐伯、丸山）

主な議事・内容：

- 1) 11 月 24 日、都市大でホームカミングデーの開催報告があった。総勢 380 名(東横卒業生約 50 名を含む)が参加し、新学長から経済学の講演もあり盛会裏に行われた。
- 2) 運営委員会議事録をホームページに掲載するための準備について協議した。
- 3) 会員名簿のデータベース化について協議した。
- 4) メールマガジンは会員への配信承諾の手順をとり、配信内容は運営委員会の承認を得て配信することとした。
- 5) ホームページの積極利用について、提案どおり確認された。
- 6) メールマガジンは試験的に連絡の取れる理事と各委員会の委員、HP の名簿変更をした方に配信してテスト運用する。メールマガジンのテスト運用では配信拒否も可能とする。
- 7) 東京都市大学新聞会へ投稿の打診をメールにて行う。インタビューであれば運営委員会でインタビューをしていただき会の紹介を行う。
- 8) ホームページに受験相談窓口の設置を行うことし、技術士会の二次試験傾向や面接の質問例など受験者支援に関する情報提供を進める。問い合わせに対応するのは武蔵工大ならびに東京都市大学の卒業生とする。
- 9) 平成 25 年度 技術士第一次試験の適性科目の不適切出題について協議した。25 年度の技術士一次試験の合格率は、専門科目・基礎科目では平均 60%弱の見込みであるが、適正科目と合わせた合格率は、約 20%ダウンする見込み。今回の適性科目の出題の問題点について、中央大学技術士会と協力して改善要

望を進めたい。

10) 増田先生の感謝会の準備について協議した。

(5) 第 106 回運営委員会

日時：平成 26 年 1 月 11 日 (土) 10:00～11:40

場所：五島育英会 8 階 小会議室

出席者 (敬称略) 山田、佐伯、爲光、小林、中澤、佐藤、藤井、関口、丸山

主な議事・内容

- 1) 増田先生の謝恩会準備について協議した。:
- 2) 技術士一次試験の出題について中央大学技術士から問題提起がなされたことが報告された。
- 3) メールマガジンテスト版として、増田先生の謝恩会案内を掲載予定との報告があった。
- 4) 土木学会誌 11 月号震災関連座談会記事に大島議員関連掲載の件が報告された。
- 5) ホームページは中島広報副委員長と意思の疎通を図り、順次機能改良について準備中の報告があった。
- 6) 次年度の技術者倫理講義依頼を見越して委員会を開催準備について報告があった。
- 7) CPD 講演会・見学会予定について協議した。
- 8) 柏門技術士会パンフレットを学位授与式で配布する準備を行う。対象候補は電気・医療・原子力・機械・機械システム・情報通信。

(6) 第 107 運営委員会 中止

日時：平成 26 年 2 月 8 日 (土)

(悪天候のため、グループメールによる会議を実施)

(7) 第 107 運営委員会

日時：平成 26 年 3 月 8 日 (土) 10:00～12:00

場所：五島育英会 8 階 小会議室

出席者 (敬称略)：佐伯、爲光、小林、中澤、佐藤、藤井、関口、丸山

主な議事・内容：

- 1) 北澤学長がすすめられている「東京都市大学シンポジウム in 上田」の企画紹介があり、ノーベル賞受賞者の白川先生を迎えて実施し、校友会、柏三水会ならびに柏門技術士会として参加する。上田市近郊の青木村は、五島慶太氏の出身地である。

- 2) 本日午後、武蔵工業会の最後の総会予定について報告があった。
- 3) 技術士二次試験の出願期が近くなったことから、11月の運営委員会で協議したホームページの技術士受験相談コーナーの準備を開始する。
- 4) 現時点で連絡可能会員は312名、連絡先不明会員49名、計361名である。
- 5) 増田先生の謝恩会報告があった。
- 6) 今後の行事案内等はメールマガジンの発行とホームページへ掲載で広報活動を行う。
- 7) ホームページは中島広報副委員長と意思の疎通を図り順次「工事中」の部分から進める。必要な費用は次年度予算化する。
- 8) 広報誌第11号の編集作業状況についての説明があり、増田先生に思い出を寄稿していただく。岩手県の鈴木氏に復興関連の記事を、小笠原氏にLNG備蓄基地の記事をお願いする。
- 9) 来年度の技術者倫理講義の日程・テーマを調整した。ホームページへ本年度の講義日程、過去の実績等を掲載することを検討する。講義の一部をCPDとすることを検討する。ただし、教室の収容人数からすると会員の参加者は限りがある。
- 10) 顧問の先生方との交流会企画案は、予算計上の必要の問題があり9月以降開催とし、皆川先生の意向を確認する。
- 11) 次年度は横浜祭への参加も検討する。
- 12) 新東名高速見学会は、昨年、NPO法人から話があり、皆川先生と相談して実施した。本年度は吉川先生が担当で、6月の水曜日に実施の予定。
- 13) CPD見学会は8月セイコーミュージアムとする。
- 14) 年会費既払者85名、目標110名。理事13名、委員7名の未納があり、納入を呼びかける。
- 15) 会費請求時の送料と会報誌発送時の宅配費用の双方の縮減を目的として、決算期を半年ずらすことを検討する。
- 16) 5月1日中央大学技術士会10周年総会があり、当会からも参加したい。

#### (8) 第108回運営委員会

日時：平成26年4月12（土）10:00～

開催場所：渋谷 SUBWAY 日本経済大学渋谷キャンパス店

出席者（敬称略）：山田、爲光、丸山、小林、佐藤、藤井、関口、中澤

主な議事・内容：

- 1) 第1回都市大シンポジウム（長野県上田市）に校友会の吉田副会長からの依頼もあり、柏門から5名が参加する。
- 2) 中大技術士会より十周年記念講演会への招待状が届いている。小林会長、



佐伯監事、中澤副会長が参加する。

- 3) 都市大で日本技術士会の技術士制度の説明会が4月23日午後実施される。
- 4) 第12期総会は9月20日(土)13:00開始、北澤学長の特別講演は15:30~17:00(質疑15分を含む)とする。学長へ依頼する講演テーマは著作などを参考に次回持ち寄って3案くらいに絞る。
- 5) 総務委員会：会員の再登録と入会者、退会者の報告があった。
- 6) 広報委員会：会報誌編集状況と発送準備について報告があった。また、ホームページにアーカイブ、会報誌過去号、技術士受験相談Q&Aを掲載すること、武蔵工大の歴史は皆川先生が作成した資料の掲載を検討する。
- 7) 教育委員会：新東名見学会を6月中旬の水曜日に実施予定(10:30集合、17:00帰着予定)の報告があった。
- 8) 企画渉外委員会：6月7、8日にTCU横浜祭があり、8日に今後の技術士会PRの可否を判断するため視察を予定。見学会は8月にセイコーミュージアムを予定。
- 9) 事務局：柏門技術士会の入会案内を学位授与式で卒業生に配布したとの報告があった。(機械シス、医用、エネ化学へ計330部)。
- 10) 会報誌第11号への広告は寺田電機と日本工営の2社を予定。
- 11) 世田谷キャンパスの1号館校友会室のキャビネットに柏門スペースが設けられた。

#### (9) 第109回運営委員会

日時：平成26年5月10日(土)14:00~15:30

場所：東京都市大学 4号館2階 建築都市学群多用室

出席者：(敬称略) 小林、爲光、丸山、中澤、佐藤、藤井、関口、(欠席連絡者：

皆川、増田、山田、佐伯)

主な議事・内容：

- 1) 4月27日 東京都市大シンポジウム in 上田 のバスツアーに柏門技術士会として5名参加(20名)、シンポジウム冒頭では北澤学長より上田市でシンポジウムを開催する意味などの説明があり東京都市大学の校名PRに注力していることが判った。信濃毎日新聞社との共催で盛大であった。
- 2) 6月26日に北澤学長へ山田相談役と共に講演依頼と演題の相談予定
- 3) 武蔵工業会館建設50周年記念祝賀会(9月27日(土))へ参加要請の件、校友会の吉田副会長より参加要請があった。運営委員会メンバーは原則参加とする。会員には総会の次週でもあり 時期をみてメールマガジンにて広報する。

- 4) 5月31日 中大技術士会 創立10周年記念総会への参加の件報告
- 5) 近藤理事より新規2名の紹介ある予定
- 6) CPD見学会は、セイコーミュージアム8月7日候補日とする。
- 7) 運営委員会委員連絡先一覧に増田先生を追加する。
- 8) 平成25年度5年度大学別合格者数資料の説明があった。東京都市大の技術士第二次合格者数は36名、全国で24位。(1位は京大153名)また、都市大の技術士一次合格者数39名と少ない。一次試験合格者数と二次試験合格者数に相関があり、柏門技術士会としては技術士制度のみならず、一次試験への取り組みの重要性について、教授及び学生への説明が必要との意見がだされた。

#### (10)第110回運営委員会

日時：平成26年6月14日(土)10:00~11:45

場所：渋谷 SUBWAY 日本経済大学渋谷キャンパス店

出席者(敬称略)：小林、佐伯、爲光、中澤、佐藤、藤井、丸山、(欠席者：皆川、増田、山田、関口)

主な議事・内容：

- 1) 中央大学白門技術士会10周年記念総会報告があった。
- 2) 新東名見学会 7月9日12時30分出発。技術士会5名枠中現在3名。個人負担3千円。共催者としての負担総額は大学側と交渉する。解説ボランティアへの手土産は本会で用意する。
- 3) 柏門技術士会として、組織のあり方を検討するための「組織化検討特別委員会(仮称)」と、大学(学生/教員)に技術士制度ならびに技術士について理解を深めてもらうための「技術士制度広報検討特別委員会(仮称)」を運営委員会内に設置する提案があり、状況も見極めながら継続的に議論をすることとなった。
- 4) 一般の会計年度に合わせ、9月~8月の会計年度を次期に2016年3月まで伸ばし、4月~3月に改める提案があった。次回総会に提案した場合の課題抽出の為、各委員会は次回運営委員会に、12か月の活動計画・経費および期末が3月まで伸びた場合の活動計画・経費を提出する。
- 5) 来る9月27日16時よりメモリアルホールで開催される(株)武蔵工業会館創立50周年記念祝典への参加要請について協議した。基本的に運営委員は参加することと再度確認された。また、本会活動に積極的に参加いただいている会員にも出席を働きかける。
- 6) 総務委員会：2名の新規入会の報告があった。メール不明者5名のうち3名は連絡つかず。2名は確認中。

7)広報委員会：HP に関する説明があった。HP に会員コーナー（会員共通 PW 使用）を創設し、運営委員会議事録の掲載・技術士受験相談コーナーの設置・アーカイブスの掲載を目指す。

8)教育委員会：新東名高速見学会 7 月 9 日には丸山副会長兼教育委員長が参加し、当日の NPO・大学とのコンタクトポイントを果たす。手土産数を事前に把握する。

9)企画渉外委員会：8 月 7 日予定のセイコーミュージアム見学会の本会会員向けおよび学生向け募集資料の説明があった。8/7 午後 14:45 集合。募集 20 名。機械科系学生にも参加(10 名枠)を呼びかける。

#### (11) 第 111 回運営委員会

日時：平成 26 年 7 月 12 日(土)10:00~11:45

場所：渋谷勤労福祉会館 渋谷区神南 1-19-8

出席者（敬称略）：小林、山田、佐伯、中澤、丸山、藤井、佐藤、（欠席者：皆川、増田、爲光、関口）

主な議事・内容：

1)会長挨拶 9 月の総会と懇親会に北川学長が参加されることが確認された。片田副学長に JABEE 推進をお願いしたと北澤学長からお話があった。柏門技術士会会報誌を大学事務局の係長以上に配布した。五島育英会にも配布する。

2)19 ヶ月予算案の課題について 総会議題にて 15 条と 25 条の会則変更を挙げ審議する。7 ヶ月の期間延期は附則に記載する。変更をするための理由を明示する。

理由 1 新年度が 9 月始まりのため、会費納入時期が 11 月頃となり、納金者がどの年度の会費なのか分かりづらい。

理由 2 大学側の新年度人事に合わせて、4 月に顧問委嘱を行い大学側との協力関係を深めたい。

3)19 ヶ月活動内容予定案について 総務：12 期理事会平成 26 年 9 月と 13 期理事会平成 28 年 5 月に行う。事務局：会計監査は平成 26 年 9 月と 28 年 5 月に行う。会費徴収は平成 26 年 11 月と 28 年 5 月に行う。広報：HP は随時変更する。会報誌 12 号平成 27 年 5 月、会報誌 13 号平成 27 年 5 月、パンフレットを修正し 1000 部増刷。教育：技術者倫理講座 4 月（知識工学科）、7、8 月（都市工学科）、企画：交流会平成 26 年 10 月、世田谷祭 11 月、横浜祭 2 月、CPD 見学会 4 回予定。

4)19 ヶ月次年度予算案について 各委員会端数を丸める。概ね内容承認パンフレットの増版を広報委員会へ追加する。会費徴収は 1 年分とし、不足分は

積立金を充当する。

5) 総会提出用資料について 会場は5号館B1小講堂とする。

6) 招待者リストの都市大事務局長は橋本昌彦氏に変更する。育英会リストok。校友会は渡辺健事務長が正式名称。外部参加者の斉藤公彦氏・招待者リストへ移動。

7) 都市大新聞に学長講演の記事を掲載依頼する。

8) 審議事項は以下の通り。第1号議案:第11期活動報告、第2号議案:第11期決算報告、第3号議案:第25条の変更(会計年度)、第4号議案:第15条(役員の任期)、第5号議案:附則第4項の追記、第6号議案:第12期活動計画、第7号議案:第12期予算案、第8号議案:理事・監事の選任

9) 報告事項:1 役員組織表の役員を削除。新理事を記載する。増田先生のご退職に伴い相談役についていただき中村相談役の次に記載する。2. 委員会組織表は委員会とする。

10) 技術士制度広報検討特別委員会(仮称)について かねて、藤井委員長より提案のあった教職員の皆様への技術士制度PR会を進める。

11) 如学会からの催事共同開催提案について承認された。

#### (12) 第112回運営委員会

日時:平成26年8月30日(土) 9:30~11:45

場所:渋谷勤労福祉会館 渋谷区神南1-19-8

出席者(敬称略):小林、山田、佐伯、爲光、関口、中澤、丸山、藤井(欠席者:皆川、増田、佐藤)

主な議事・内容:

1) 理事会・総会議案(案)に基づき議案、内容、字句の検討を行った。

主要事項は以下のとおり

- ・活動報告、活動計画は議長(会長)報告とし、説明する。
- ・監査は異監事体調不良のため佐伯監事一名にて実施していただく。
- ・在校生への技術士第一次試験助成金支給制度の提案がなされ承認、議案として提出することになった。難易度より対象は学部生のみとする。
- ・津川優司理事の理事退任願いは受理することが会長から報告された。
- ・増田名誉教授の顧問、下條信幸氏の理事の推薦があり承認、理事会へ提案する。
- ・第12期委員会委員 広報:宮島恵二氏、西村正寛氏、服部尚道氏、企画:下條信幸氏の増員が報告された。

2) 第12期総会等準備、役割分担

- ・東横線事業化はDVD上映と記載、学長講演を第35回CPD講演会とする

- ・懇親会 挨拶；北澤学長、乾杯；湯本工学部長、閉会挨拶 五艘相談役に  
 願います。来賓挨拶は育英会、校友会、柏三水会とし出席者確認後調整  
 する。
  - ・役割分担 学長講演原稿・器材確認（小林会長）、講演会のDVD・資料  
 上映機材、写真撮影、録音（佐藤）、議案書資料印刷準備・会場設営（爲光）  
 懇親会・二次会（関口）
- 3) 佐伯監事より大学技術士会の活動状況報告があった  
 4) セイコーミュージアム見学会の報告があった

### 3 北澤学長との懇談会参加報告

平成 26 年 1 月 14 日の夕刻、自由ヶ丘の武蔵工業会館において、東京都市  
 大学 校友会の呼び掛けにより柏三水会と柏門技術士会も参加して、北澤宏一  
 学長との懇談会が開催された。北澤学長から東京都市大の名前を広めるため  
 の企画についても伺いました。

- ・東京都市大学の名を広めることを目的として、全国各地で「東京都市大学  
 シンポジウム」と銘打っての都市大シンポジウム構想について
- ・渋谷の五島育英会の地下 1 階の「渋谷サテライト教室」での「東京都市大  
 学サイエンスカフェ」の開催について

北澤学長の東京都市大ビジョンについても伺いました。

- ・学生の一人ひとりが‘夢を’持てる大学をめざして、夢を実現するために  
 地域に出かけたり、ボランティア活動などの実践を通して、社会との接点を  
 大切にしながら、学生にとっての夢を自己実現できる大学をめざしたいと。

北澤学長との懇談を通して、新生東京都市大学に大きな夢を感じることが出  
 来たひと時でした。

### 4 東京都市大学シンポジウム in 上田に参加報告

4 月 27 日、長野県上田市の上田創造館で開催された「東京都市大学シン  
 ポジウム in 上田」に柏門技術士会の一員として参加しました。

上田市は大東急コンツェルンを一代で築いた五島慶太翁のふるさと小県郡  
 青木村に近く、慶太翁にゆかりの深い東京都市大学にとって、その第一回目  
 のシンポジウムを開催するに相応しい地です。

開会にあたって、北澤宏一学長と母袋創一上田市長のご挨拶があった。北  
 澤学長からは、東京都市大学の生い立ちの説明；武蔵工業大学と東横学園女

子短期大学を前身校として持ち、平成21年に両大学を統合、現在は6学部18学科を有する総合大学になったこと。また、長野県内においては、東京都市大学塩尻高等学校野球部の平成23年夏の甲子園出場、そして、女子バレーボール部の春高バレーでの活躍についてのご紹介などがあった。このシンポジウムは、以上のような背景もあり、長野県飯山市ご出身の北澤学長の熱意により開催に漕ぎ着けた。シンポジウムでの講演は以下の通りです。

☆「世界的大発明と活かすべき日本の特許と技術」

理化学研究所名誉研究員 丸山瑛一 博士（上田市ご出身）

☆「昆虫少年がノーベル化学賞を受賞するまで」

筑波大学名誉教授 白川英樹 博士

今回の上田行きは、校友会、如学会、柏三水会、そして柏門技術士会（皆川勝 S56 土木修了卒、松田洋紀 S43 土木卒、近藤晴雄 S53 電気修了卒、小原丈二 S55 土木と小林 S48 電気卒の5名）のメンバー総勢20名程でした。

## 5 大学技術士会連絡協議会等への参加

### (1) 合同講演会の参画

東京都市大学柏門技術士会との合同講演会としました。

- ・日時 平成25年10月19日 15:30～17:10
- ・場所 東京都市大学5号館小講堂
- ・演題「工学におけるレジリエンス」～里山と都市の現代的価値を巡って～
- ・講演者 東京都市大学 環境学部教授 涌井史郎氏

主に首都圏から14大学22名を含み、合計64名参加した。講演会終了後は、他大学の参加者も、柏門総会懇親会に合流し、本会との交流を深めた。後日、多数の大学から「素晴らしい講演」との賛辞を受けました。

### (2) 大学技術士会連絡協議会総会へ出席

大学技術士会連絡協議会は、京都大学、東京電機大学、電気通信大学、東北工業大学が加盟し、現在22校になった。柏門技術士会は創設当初から幹事役として参加している。今期の総会は平成25年11月11日（月）15時から公益社団法人 日本技術士会で開催され、佐伯監事、中澤副会長が参加した。

日本技術士会の吉田会長（柏門S48 電気）が来賓として出席、日本技術士会の取組み、展望や大学技術士会への期待の挨拶がありました。

### (3) 中央大学技術士会創立10周年記念祝賀会への参加

平成26年5月31日（土）15:30より、中央大学技術士会の創立10周年記念

講演と祝賀会が行われ、小林会長、山田相談役、佐伯監事が参加しました。中央大学技術士会は、中央大学「学会」に加入し、OB組織に正式に加入しています。また、中央大学は JABE 課程を採用しない方針決定後、大学技術士会として在校生に対して、技術士一次試験受験指導を積極的に進めて、平成 25 年度は中央大学一次試験合格者数全 83 名を輩出し、うち在校生 36 名を得ています。

## 6 校友会総会等に参加

平成 26 年 3 月 8 日午後に武蔵工業会の最後の総会が開催され参加した。また、平成 26 年 6 月 21 日（土）午後に新校友会総会が開催され参加した。総会では、在学生奨学金費の支出がないことに質疑があり、校友会本来の目的に沿った在校生支援活動を積極的にすすめるべきとの意見などがありました。

## 7 増田陳紀教授退職慰労会

柏門技術士会創設時からご尽力を頂いた増田陳紀先生が平成 26 年 3 月に退職されました。2 月 25 日に渋谷東急インで「増田陳紀教授退職慰労会」を奥様もお招きして開催しました。柏門技術士会からは 23 名の参加があり、増田先生ご夫妻に感謝の気持ちをお伝えしました。

## II 委員会活動

- 1 会員名簿の更新 会員数 2013. 8 月 362 名、2014. 8 月 362 名  
藤田建二氏(S41 土木)は 2011. 3 月に石川浩達氏 (S61 年電気) は 2013. 9 月逝去されたところのご連絡を受けております。謹んで御両名のご冥福をお祈りいたします。新規加盟者 5 名、退会者 3 名でした。
- 2 会報誌第 11 号の発刊  
平成 25 年 10 月に柏門技術士会 10 周年記念総会に合わせて会報誌 10 号（10 周年記念誌）を発行し、平成 26 年 5 月に会報誌 11 号を発行しました。
- 3 メールマガジンの配信  
会員のうちメールアドレスをご登録いただいている方を対象にメールマガジンの配信を開始しました。メールマガジンでは、柏門技術士会の CPD 見学会や活動内容等を配信しました。
- 4 ホームページの充実  
ホームページにメールマガジンで配信した、柏門技術士会の CPD 見学会や

活動内容等の詳細を同時に掲載いた。試験的に会員コーナーを設け活動内容や技術士試験相談コーナーを開設しました。

#### 5 技術者倫理寄付講座の実施

大学の依頼に基づき、都市工学科 OB 会との共同寄付講座として、都市工学科 3 年生を対象に、教育委員会委員 6 名による必修講義技術者倫理を 6 講師 8 講義（全 15 講義中）受け持ちました。講義のテーマは、学科とも打ち合わせ、原子力関連、老朽化対策、工事中事故、産業廃棄物、談合問題などとなりましたが、講師の実体験あるいは関係ある立場で勤務していたなど経験に基づく講義としました。学生の思考力醸成の為、各講義では必ず学生間の討論を実施しました。当日講師以外の委員もできる限り講義に参加し、討論の補助をしました。

#### 6 CPD 講演会・見学会の開催

技術士法第四十七条 技術士の資質向上の責務に則り、CPD 講演会 2 回、CPD 見学会 3 回を開催し継続研鑽に勤しむとともに、合わせて同窓会として親睦を深めました。

○第 30 回 CPD 研修一講演会（第 12 回理事会講演会） 平成 25 年 9 月 21 日  
（土）「市民工学の原点にかえった安全工学のために～3.11 が教える社会安全～  
柏門技術士会副会長 丸山 信

○第 31 回 CPD 研修一講演会（第 10 回総会特別講演会）  
平成 25 年 10 月 19 日（土）

「工学におけるレジリエンス～いなしの思想～」

東京都市大学 涌井雅之教授

○第 32 回 CPD 研修一見学会 平成 26 年 2 月 4 日（火）  
千住スマートエネルギーネットワーク見学会

○第 33 回 CPD 研修一見学会 平成 26 年 7 月 9 日（水）  
新東名高速道路見学会

○第 34 回 CPD 研修一見学会 平成 26 年 8 月 7 日（木）  
セイコーミュージアム見学会

#### 7 学園祭への参加

平成 25 年 11 月 23 日～24 日開催の世田谷祭に参加し、技術士制度、柏門技術士会のパネル展示を行い、在校生ならびに父兄に PR しました。

#### 8 共催行事の開催

如学会（建築学科同窓会）主催の研修旅行「台湾近未来デザインと食文化を訪ねて」（平成 26 年 9 月 13～16 日）を共催することにしました。（台湾校友会、校友会、柏三水会共）

以 上



## 第3号議案 事業年度（会計年度）の期間変更

柏門技術士会の事業年度を毎年9月1日より翌年8月31日を毎年4月1日より翌年3月31日に変更する

### 変更理由

- 1) 大学側の新年度人事に合わせ、本会の顧問委嘱を4月に行う
- 2) 事業年度を4月開始とし、事業年度及び会費納入期について、会員の認識を判り易くする

### 期間変更に伴う会則の変更及び留意点

- 1) 第12期は事業年度、会計年度は平成26年9月1日より平成28年3月31日の19ヶ月とする。総会、理事会は原則1回とする。
- 2) 第12期は役員の新選期である。第12期の役員の新任期は第5条に係らず平成28年3月31日までとする。また、各委員会の委員長・委員の新任期も細則15条に係らず平成28年3月31日までとする
- 3) 会費の徴収は期毎とする。執行期間が19ヶ月となるため通常の会費収入では収支は赤字が見込まれるため繰越金で補填するとともに、未納者の会費納入を促進する。

### 会則の変更

#### 第5章 資産、会計及び事務局

##### (会計年度)

第25条 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

### 会則の追記

#### 第8章 附則

- 4 第12期は第25条会計年度期間変更に伴い、期年度を平成26年9月1日より平成28年3月31日の19ヶ月とし、会費は期毎の徴収とする。通常総会、理事会は第4章4項、6項に係らず期1回とする。
- 5 第12期の役員任期は第3章 役員 第15条の規定に係らず平成28年3月31日までとする。

### 細則の追記

#### 第5章 附則

第12期の各委員会の委員長・委員の新任期は細則第4章 第15条の規定に係らず平成28年3月31日までとする

## 第4号議案 技術士第一次試験助成金支給の件

東京都市大学学部在校生の技術士制度の理解、啓発を促進する一環として技術士第一次試験の合格者に対し、別途内規を定め助成金を支給する。

.....

柏門技術士会

### 技術士第一次試験助成金支給に関する内規(案)

(目的)

第1条 この規定は技術士第一次試験の取得を奨励し、もって東京都市大学学部在校生の能力開発、自己研鑽を図ることを目的とする

(支給対象者および助成金額)

第2条 東京都市大学学部在校生で技術士第一次試験合格者に助成金を支給する。  
助成金の金額は技術士第一次試験受験手数料相当額を限度とする。

(申請手続き)

第3条 支給対象有資格者は①東京都市大学に在学することを証明する書類②技術士第一次試験の合格書を添え、柏門技術士会事務局に申請する。  
事務局は本内規に基づき助成金を対象者に支給する。

(助成金の請求期限)

第4条 第2条、第3条の請求期間は合格後3カ月以内もしくは柏門技術士会の当該年度末とする。

(その他の事項)

第5条 前各条に定めのない事項のある時は、そのつど柏門技術士会の運営委員会で決定し、理事会、総会にて報告することとする。

制定 平成26年9月20日

## 第5号議案 第12期 活動計画

### I 全体活動概要

第12期活動の始まりにあたり、会長として所信を申し上げ、会員の皆様とこれからの柏門技術士会の活動のあり方を改めて考えてみたいと思います。

2009年に東京都市大学へと校名が改称され、昨年3月には東京都市大学として初めての卒業生が巣立っていきました。また、2013年秋には北澤宏一新学長が着任されました。そして、懸案の同窓会組織も新たな校友会として発足しました。

私は、校友会の発足説明会ならびにホームカミングデーにおける北澤新学長のご講演を拝聴し、我が愛する武蔵工大が生まれ変わり、大きく発展する予感を感じております。このような変革期だからこそ、技術士集団の柏門技術士会として母校の発展と在校生ならびに同窓の方々へ微力ながら一助となるよう本会の活動を進めてまいりたいと思っています。

#### 1. 柏門技術士会会員相互のコミュニケーションの促進を図ります。

柏門技術士会では毎月の第二土曜の午前中に運営委員会を開催しています。本会は発足してすでに10年経て、この運営委員会は第111回を数えました。今後はホームページを通して、会員の皆様と運営委員会での論議の内容を共有して、より会務の活性化と透明性を図ってまいりたいと思っています。

#### 2. 母校へ協力のあり方を検討して参ります。

北澤学長、校友会、柏三水会ならびに柏門技術士会も参加しての懇談会が開催されました。北澤学長から直接、都市大に寄せる思いをお聴きする機会を得ることが出来ました。たいへん有意義な懇談会でした。柏門技術士会としても微力ながら、母校にとって技術士の集団らしいご協力のあり方を検討してまいりたいと思っています。

#### 3. 技術士第二次試験結果の低迷改善に向けた活動を模索して参ります。

2013年度技術士第二次試験における母校の結果は、合格者36名で全国24位に甘んじています。ちなみに芝浦工大は、46名で20位、東京理科大は、78名で10位という結果でした。

このゆゆしき事態に何らかの施策を打たねばなりません。二次試験合格者数と一次試験合格者数には相関があることから、まずは在校生の技術士第一次試

験受験支援を進めたいと考えております。また、ホームページ上に技術士受験相談コーナーを設けて、<sup>むきこう</sup>武工大の絆を以って同窓の受験者に受験情報支援を進めてまいりたいと思っています。

## II 委員会活動計画

### 1. 新規会員加入の呼び掛け・委員会の活性化

平成25年度は会員からの技術士情報などを得て、入会を呼びかけることにより、5名の新規入会がありました。今後も新規入会会員増に努めるとともに委員会活動に参加をお願いし、委員会活動の活性化に努めます。

### 2. 会員名簿原簿の整理充実 2014. 8月 会員数 362名

異動等により連絡先不明の方が増加しており、51名を数えます。また、当会では第11期より情報連絡の迅速化を図るためメールマガジンの活用を推進しております。連絡先住所、メールアドレス等の変更の場合、柏門技術士会ホームページの『柏門技術士申込書』を活用し、ご連絡をお願いするとともに、さらなる会員への周知を行います。

### 3. 会報誌第12号の発刊と内外へ広報活動の積極的推進

例年と同様に会報誌を5月に発行する予定です。柏門技術士会の活動内容、会員の紹介や近況、新規情報の掲載を行う予定です。

### 4. ホームページの充実

ホームページにはCPD見学会、イベント情報を掲載し、新たに会員コーナーを増設します。会員コーナーでは技術士受験相談コーナーやアーカイブスコーナーを増設します。また、これらの新規情報をメールマガジンにより会員の皆様に情報を配信します。

### 5. 技術者倫理寄付講座の充実

都市工学科からの依頼を前提として、今年度の反省並びに来年度の講師・講義テーマの選定を進めます。依頼があった場合は、委員会案を基に学科と調整を図り、より充実した講義を目指します。技術者倫理講義として講義するにふさわしいテーマをお持ちの方は、ご一報をお願いいたします。また、他学科についても、学生教育のお手伝いのご希望をいただいた場合、積極的に対応する所存です。

### 6. 在校生向け技術士第一次試験受験奨励策の実施

平成25年度の技術士第二次試験合格者数において、東京都市大は全国24位に甘んじました。当然のことながら技術士第一次試験合格者数の多い大学ほど技術士第二次試験の合格者数を多く出しています。そこで、在学中から技術士制度への理解と技術士取得に向けた意識付けを目的として、技術士第一次試験

に合格した在校生に対して出願料相当の奨励金を支給することに致します。ちなみに平成 25 年度における東京都市大在校生の技術士第一次試験合格者は 1 名にとどまっています。中央大学は 36 名でした。

#### 7. 学内への技術士制度ならびに技術士の PR

学内により技術士制度の理解を深めて頂くことを目的として、柏門技術士会顧問の先生方との懇談会を開催し、技術士制度の説明とともに柏門技術士会の活動内容をご説明します。

学園祭の世田谷祭(11月1~2日)でも技術士制度、柏門技術士会のパネル展示を行い、在校生ならびに保護者に PR します。また、横浜祭での展示も検討します。

#### 8. CPD 講演会・見学会の推進

技術士法第四十七条 技術士の資質向上の責務に則り、CPD 講演会・見学会を開催し継続研鑽に勤しむとともに、合わせて同窓会として親睦を深めます。

○第 35 回 CPD 研修—講演会 平成 26 年 9 月 20 日(土)

【仮題：日本の技術革新と産業 ～日本の技術レベルと考える～】

東京都市大学 北澤宏一学長

○第 36 回 CPD 研修—見学会

平成 27 年 2 月頃(見学先、日時検討中)

○第 37 回 CPD 研修—見学会

平成 27 年 7 月頃(見学先、日時検討中)

### Ⅲ 対外活動計画

#### 1. 大学技術士会連絡協議会における他大学技術士会との交流

本協議会は、平成 20 年 11 月 20 日に、本学、早大、中大の有志を中心 13 大学技術士会が参加、発足致しました。現在、京大、阪大、東北大、東工大などの国立系や有力私大を含み、22 大学になりました。

今期も協議会総会などの行事や各大学主催の講演会などに参加し、交流を深める予定です。機会があれば、本協議会の PR を日本技術士会の“PE 誌”投稿したいと思っています。

#### 2. 校友会、柏三水会、学科同窓会、日本技術士会との連携

組織変更以来、武蔵工業会の解散、東横学園同窓会のみさご会との統合を経て新たな校友会が発足しました。この間の関係者のご苦勞如何ばかりかと拝察しています。早い時期に同窓会として母校に貢献するという本来の目的に沿った活動に専心されることを期待しています。

柏門技術士会としては、今後も各自が卒業生の一員の立場から積極的に校友会活動に参加するとともに柏三水会とも連携活動なども模索してまいりたいと思っています。

また、緑土会、如学会、電友会、機親会、日本技術士会本部・支部等の活動にも各自が積極的に参加して諸先輩方の絆の一助となるよう努力してまいりたいと思っています。

以上

第 13 回理事会

## 第 7 号議案 役員の補選等

1 顧問として下記のことを推薦する

増田 陳紀 東京都市大学 名誉教授

2 理事として下記のことを推薦する

下條 信幸 昭和 56 年 電気工学科卒  
技術士 電気電子部門